



TOP MESSAGE

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに、OKB大垣共立銀行の第214期における
営業の概要をご報告申し上げます。

OKB大垣共立銀行は3月9日、創立130周年を
迎えました。私たちがここまで歩みを進めてこられた
のは、ひとえにお客さまや株主の皆さまからの温かい
ご支援とご愛顧の賜物であり、役職員一同、心より
感謝申し上げます。

さて、2025年度の日本経済は、賃上げや内需の
底堅さに支えられ、緩やかな回復基調を維持しま
した。個人消費は、所得環境の改善により持ち直し
つつあるものの、食料品を中心とした物価高の長期化
に加え、燃料費や輸入品コストの上昇懸念が強まり、
家計マインドの悪化リスクも台頭しています。企業に
おいては、デジタル化や脱炭素化、サプライチェーン
の強靱化に向けた投資が継続し、AI関連需要の拡大
を背景に、製造業を中心とした設備投資は堅調に
推移しました。一方で、エネルギーコストの増大や
サプライチェーン混乱への警戒感の高まりが、企業
心理の下押し要因となっています。

こうしたなか、中期経営計画「Always～変わらぬ
想いで、明日を変える～」の2年目として各戦略に着実
に取り組んだ結果、連結当期純利益は193億円と
過去最高益を更新しました。「金利のある世界」と
いう外部環境の変化に適切に対応できたことに加え、
これまで強化してきたソリューションビジネスの成果が
表れたものと考えています。

2026年度は現中期経営計画の最終年度にあた
ります。金融業界を取り巻く環境は常に変化して
いますが、この先も「地域に愛され、親しまれ、信頼
される OKBグループ」であり続けるため、変化へ
の対応力を高めるとともに、皆さまとの“つながり”を
より広く、より深いものとし、持続的な企業価値の向上
と地域経済の発展に向けて取り組んでまいります。

今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう
お願い申し上げます。

2026年6月

取締役頭取 **林 敬治**

経営の基本理念

「地域に愛され、親しまれ、信頼される銀行」

1896年3月（明治29年）、第二百二十九国立銀行の業務を継承して創立した際、それまでの「士族による
士族のための銀行」から、「士・農・工・商が共に協力して設立しよう」と「大垣共立銀行」が誕生しました。

その想いを引き継ぎ、“地域とともに”“お客さま目線”を第一に、真にお客さまにとって必要な存在となる
よう、「地域に愛され、親しまれ、信頼される銀行」として、これからも地域の皆さまと共に歩んでまいります。



CONTENTS

- 1 TOP MESSAGE
- 2 経営の基本理念
- 3 中期経営計画の概要
- 5 サステナビリティ基本方針
- 6 業績ハイライト
- 7 OKBは創立130周年を迎えました！
- 11 特集 それ、OKBにお任せください！

- 15 DXに向けた取り組み
- 16 地域課題の解決に向けた取り組み
- 17 決算情報
- 19 株主情報
- 21 会社概要・役員一覧
- 22 お問い合わせ

本誌に掲載している商品・サービスなどは、一部を除き2026年3月31日現在のものです。詳細については、パンフレットやホームページをご参照
いただくか、店舗窓口へお問い合わせください。

ホームページアドレス <https://www.okb.co.jp>